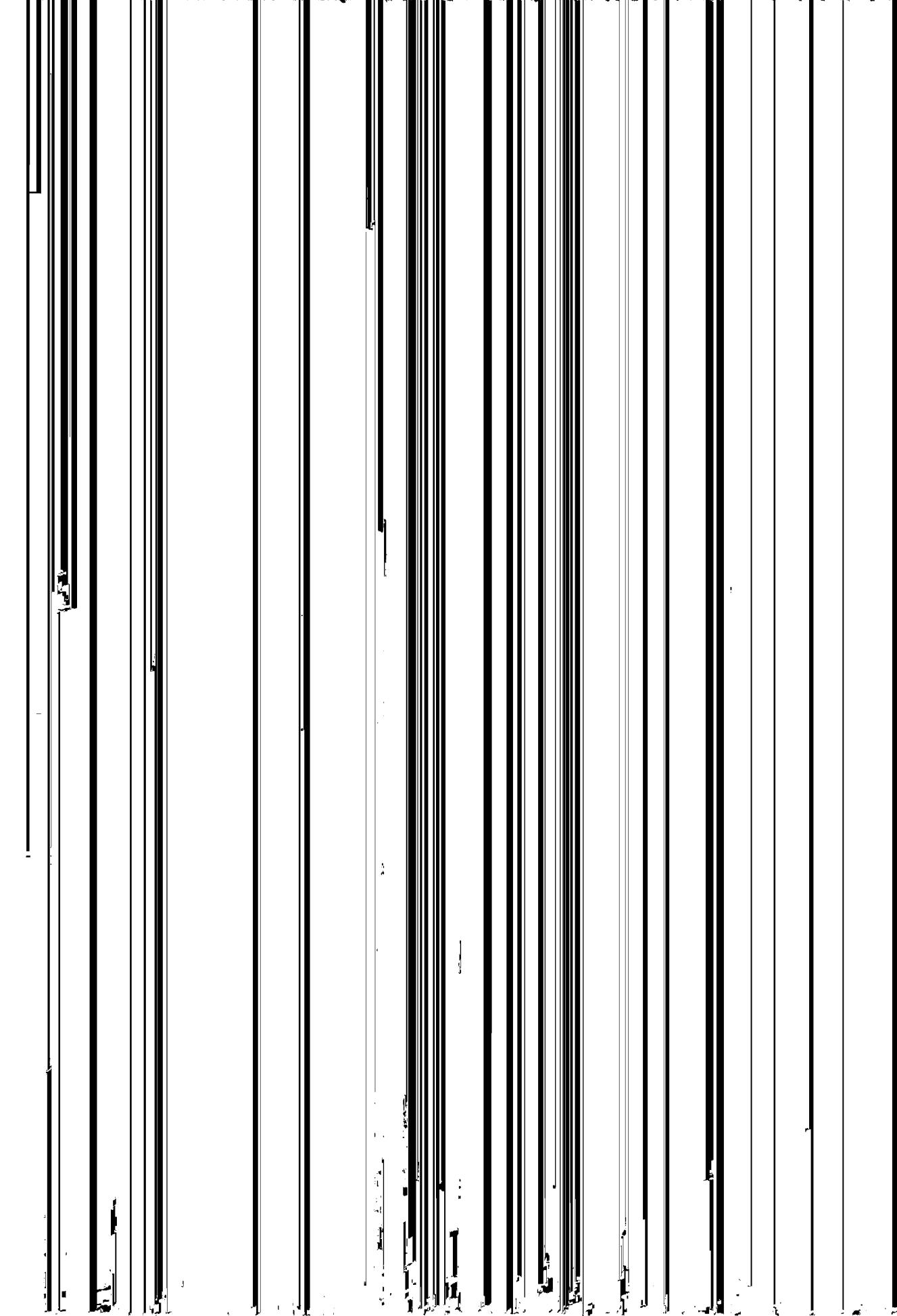


ア 日に ブラウス 食ひ 焼きを 畏かば 其余して し方

言 ブラウス 食へ カル食へ た文庫

ことを内田が知っていたのかどうかは判らない。内田が震災後の復興

内田の構想は建築家としての理想に支えられており、また現在振返



新たにアーカイブズの機能をこの講堂に付加するとすれば、この建物の背面側ということにならうか。幸いわずかではあるが背面を改築しつつ面積を増す余地が残されている。講堂の正面ファサードは現状を維持した上で、背面で増築するとともに、講堂裏側としてでなく、もう一つの正面をそこにつくることも可能である。

現在の講堂の使われ方はたぶん暫定的使用法であって恒久的のものとは思われない。なるべく早い時期に安田講堂が再びキャンパスの中心として名実とともに蘇ることを期待せずにはいられない。

(いながき えいじょう 東京大学工学部教授)